

ガスクロマトグラフ質量分析計

【(株)島津製作所製 GCMS-QP2020NX】 令和2年12月導入

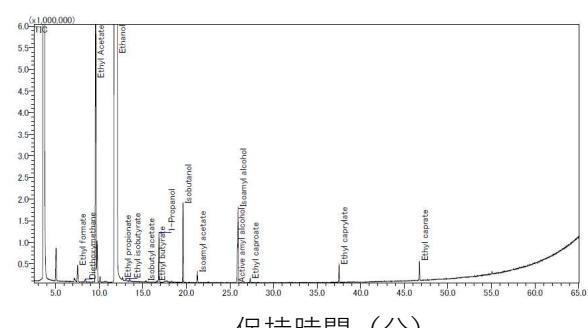


- ・揮発性成分の定性および定量分析が可能です。
 - ・食品に含まれる香気成分の香りを嗅ぎながら定性分析が可能です。
 - ・香気成分の香りの特徴、化学構造、閾値等の情報検索ができます。

仕様

イオン化モード	EIイオン化
質量測定範囲	1.5～1090
EI感度	オクタフルナフタレン10fg以下
GC最大カラム流量	15mL/min
GCオーブン設定範囲	室温+2～450°C
GC注入口	スプリット・スプリットレス注入口
キャリアガス	ヘリウム
オートインジェクタ	AOC-20S
におい嗅ぎシステム	OP275 Pro II (GLサイエンス製)
香気成分データベース	AroChemBassスタンドアローン (アルファモス製)

【ウイスキーの香氣成分分析】



【GC-MS分析条件 (SCAN)】

HS	TurboMatrix HS	
GC-MS	GCMS-QP2101 Ultra	
カラム	DB-WAX、長さ60 m, 0.25 mm I.D., df=0.5 μm	
[HS]	[GC]	[MS]
注入量	0.05 分	カラムアーモン
注入温度	40 °C	40 °C (5 分) → (3 °C/分) → 240 °C (5 分)
ニードル温度	100 °C	注入ホールド
トランジスタ温度	150 °C	スプリット
サンプルキューラー	200 °C	キャリアガス
加圧時間	1 分	He
保持時間	3 分	
保証時間	30 分	
HSキャリアガス流速	2000 mL/min	

使用方法

項目	
委託分析試験	ガス、液体クロマトグラフ分析
設備使用	-

* 料金は別途料金表をご確認ください。